

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年6月20日

事業者名: 東海国立大学機構 岐阜大学

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	本学が掲げる理念を達成するとともに「環境ユニバーシティ」としての取組みを継続発展させ、環境に配慮した大学環境を創り出すとともに、環境を担う優れた人材育成に努める		④質の高い教育をみんなに,⑬気候変動に具体的な対策を,⑰パートナーシップで目標を達成しよう	第31回地球環境大賞「文部科学大臣賞」受賞、サステイナブルキャンパス賞2022「学生活動部門 奨励賞・特別賞」受賞ほか 令和6年度CO2排出量：CO2換算20,498t	指標	CO2排出量
					目標	2030年に温室効果ガスを51%（2013年比）以上削減し、2050年までのできるだけ早い時期にカーボンニュートラル実現を目指す
社会	若手・女性・外国人の採用を推進し、年齢・性別・国籍を問わず優秀な人材を登用し、大学教員の多様性を目指す		⑤ジェンダー平等を実現しよう,⑩人や国の不平等をなくそう	令和7年5月1日現在 若手（40歳未満）教員比率21.5% 女性教員比率：19.5% 外国人教員比率：3.9%	指標	教員比率
					目標	令和9年度までに 若手（40歳未満）教員比率：25% 女性教員比率：20.2% 外国人教員比率：4.4%
経済	岐阜大学は、新しい生命原理を明らかにする世界最先端の研究に取り組んでいる糖鎖生命コア研究所（岐阜）へ重点的に予算を配分しており、革新的な医療への貢献を目指す		③すべての人に健康と福祉を	岐阜大学糖鎖生命コア研究所（iGCORE）の建設、大規模学術フロンティア促進事業採択	指標	生命の本質の理解と疾患の新たな診断及び治療法の開発
					目標	令和10年度までに 国際共著論文数：20報
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点的な項目について、ホームページ等により学内共有を実施している ・副学長（総務担当）を筆頭に、三側面それぞれの取組みについて、担当部署を設定し、進捗状況等について管理している				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・SDGsの取組み記載ページのURL　：　https://www.gifu-u.ac.jp/sdgs/sdgs.html				